

愛媛県の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

愛媛労働局と愛媛県が県内の雇用失業情勢改善に資するため、国の提供する職業相談、職業紹介サービスと地域の産業構造等の実情を踏まえて愛媛県が実施する雇用対策を一体的に実施するため「愛媛県地域共同就職支援センター」を共同運営

県

生活・就労相談窓口の設置等



国

職業紹介・職業相談の実施等

① 事業内容

- ・ 雇用対策関係事業に係る情報提供、Uターン求人・求職者情報の提供
- ・ 生活・就労相談窓口の設置
- ・ 一般求職者(U・Iターン希望者を含む。)に対する職業相談及び職業紹介

② 協定・事業計画

- ・ 愛媛県知事と愛媛労働局長の間で協定(*)を締結
- ・ 数値目標を盛り込んだ事業計画を愛媛県と愛媛労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定

* 個人情報保護に関して適切に管理する旨を規定

③ 運営協議会

- ・ 愛媛県経済労働部長、愛媛県労政雇用課雇用対策室長、愛媛労働局長、愛媛労働局職業安定部長、松山公共職業安定所長をメンバーとする運営協議会を設置

愛媛県と愛媛労働局が相互の密接な連携と協力により、県内利用者の就職促進に努め、効果的な雇用対策の充実強化を図る。

(1) 実施体制

(愛媛県)

- ・ 生活・就労相談員 1名を配置

(愛媛労働局)

- ・ 職業相談員 5名を配置
- ・ 求人情報提供端末9台、職業紹介端末6台を配置

(2) 事業目標と取組状況(25年度)

	事業目標	取組状況(平成25年10月末時点)
愛媛県地域共同就職支援センターにおける支援	◇全体利用者数 16,849人 ・生活・就労相談窓口利用数 ・就職件数 432人以上	◇全体利用者数 10,127人 ・生活・就労相談窓口利用数 ・就職件数 266人

一体的実施事業による就職成功例

男性：45歳 希望職種：鉄工

① 抱える課題

- ・前職は運転手の業務で、約20年間の経験があるが、鉄工の経験は、運転業務以前の若い時であり、ブランクが長い。
- ・軽度の心筋梗塞を発病して以来、体力的に不安な面もあり、パート勤務を繰り返していた。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・体力面を考慮しながら、情報提供と求人情報の集め方を指導すると同時に、1社1社の仕事内容等を確認しながら相談を行う。
- ・履歴書・職務経歴書の作成については「生活・就労相談窓口」にて作成指導・添削を実施。
- ・相談を繰り返しているうちに正社員への意欲も高まり体力も回復してきたことから、希望通り鉄工での就職が決定した。

③ 結果

※支援期間 11ヶ月

造船の下請会社で正社員採用

- ・鉄工
- ・一日8時間程度 週5日勤務

女性：40歳 希望職種：介護

① 抱える課題

- ・直近の事業所で、仕事の進め方等をめぐり、人間関係に悩んだ経験を持っている。
- ・離職後の生活資金も必要であり、ブランクなく働きたいと焦っている。

② 支援内容・ポイント・経過

- ・求人検索の支援に加え、本人の希望も考慮し、本所の「福祉人材コーナー」と連絡を取りながら、事業所情報を把握し、積極的に求人情報の提供を行った。
- ・生活資金の相談や履歴書・職務経歴書の作成については「生活・就労相談窓口」を案内し、相談を行なった。
- ・生活面での不安も緩和され、提供した求人において正社員での就職が決定した。

③ 結果

※支援期間 3ヶ月

福祉・介護事業の会社で正社員採用

- ・介護
- ・一日8時間程度 週5日勤務